

令和
6年度

高知県保幼小の 架け橋プログラム シンポジウム



12/26(木)

10:00~



きんつと いざいせき きんつとけい
高知家の教育

1. 目的

幼児教育施設と小学校においては、保育所保育指針・幼稚園教育要領等及び小学校学習指導要領に基づき、幼児教育と小学校教育の円滑な接続を図ることが求められています。本県では、令和4年度よりモデル地区を対象に学校種、設置者や施設類型の違いを越えた架け橋期のカリキュラム開発を行い、幼児期の遊びの中の学びや生活について保幼小の先生が共に考えることを通して、架け橋期における実践の充実を図っており、3年目を迎えています。その実践を基に、今後における幼児教育と小学校教育の連携・接続の推進を図ることを目的としています。

2. 日時・場所

令和6年12月26日(木)

高知市文化プラザかるぽーと

四国銀行ホール(大ホール)

高知市九反田2-1 TEL 088-883-5011

3. 主催

高知県教育委員会

共催

高知市・高知市教育委員会

4. 参加対象者

保育所・幼稚園等の管理職・保育者

小学校の管理職・教員

中学校の管理職・教員、特別支援学校の管理職・教員、市町村等の指導主事等



5. 日程・内容

【第1部】

9:30 10:00 10:10 11:15 11:30 12:50

受付	高知県の取組について	《架け橋プログラムの実践発表》 幼児教育施設・小学校・自治体より	文部科学省 講評	昼食 展示パネル モデル地域の実践 (各施設担当が待機)
----	------------	-------------------------------------	-------------	---------------------------------------

【第2部】

13:00 13:20 15:20 15:40 16:20 16:45

開 会 行 事	《トークセッション》 『保幼小の協働による架け橋期の教育の充実について』 ～登壇者～ 実践者：春野東小学校区の保育者と小学校教員等 コーディネーター：高知学園大学 短期大学長 山下 文一 氏 助言者：大阪総合保育大学 特任教授 神長 美津子 氏	休憩 展示パネル モデル地域の実践 (各施設担当が待機)	《講話》 『架け橋プログラムの取組の重要性と、今後の展開について』 文部科学省視学官 横山 真貴子 氏	事務局より	閉 会 行 事

6. 講師紹介

文部科学省 初等中等教育局 視学官
(併) 幼児教育課 幼児教育調査官

横山 真貴子 氏



- お茶の水女子大学大学院人間文化研究科修了 博士(人文科学)、奈良教育大学助教授、同准教授、同教授を経て現職
- 『子どもの育ちと「ことば」』教育情報出版編著

大阪総合保育大学 特任教授

神長 美津子 氏



- 国立教育政策研究所幼児教育研究センター上席フェロー、栃木県幼児教育センター顧問、元文部省初等中等教育局幼稚園課教科調査官、元國學院大學教授。
- 『子どもと環境』光生館 著書

高知学園大学
高知学園短期大学 学長

山下 文一 氏



- 松蔭大学コミュニケーション文学部子ども学科 教授、文部科学省中央教育審議会専門委員を経て現職
- 『幼保小の「架け橋プログラム」実践のためのガイド』ミネルヴァ書房 監修

7. 申し込み方法【メ切：令和6年12月6日(金)】

右記のQRコード又は下記URLの「電子申請システム」よりお申し込みください。

※ご不明な点は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

https://apply.e-tumo.jp/pref-kochi-u/offer/offerList_detail?tempSeq=12030



8. 問合せ先

高知県教育委員会事務局 幼保支援課 幼児教育担当

〒780-0850 高知市丸ノ内1丁目7-52

TEL 088-821-4881

※当日の様子を撮影したものを、今後の研修やHP等のSNSで使用することがあります。ご了承ください。尚、ご不明な点があれば、当課までご連絡ください。



11月1日は高知県教育の日「志・とさ学びの日」です
(11月1日から7日まで「とさ学びの週間」)

<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/310101/manabinohi>